

『ごみゼロ青春探検隊いとしま』の声掛けで 道路ふれあい月間に国道202号の清掃活動を行いました。

8月の「道路ふれあい月間」に併せて、26日(金)の9時から道守ふくおか会議の『ごみゼロ青春探検隊いとしま』、VSP(ボランティア・サポート・プログラム)団体の『マックスバリュ周船寺西店』、『マックスバリュ前原店』、『有限会社羅漢』に加え、『日本道路建設業協会九州支部』、『玄海灘風景街道』、道路管理者である『国土交通省福岡国道事務所』の総勢128名が参加(過去最大規模)し、国道202号とそのバイパス(福岡市西区周船寺～糸島市二丈上深江)を3箇所(総延長約5km)に分けて、道路の清掃活動を実施しました。

当日は早朝から、あいにくの雨模様だったため、一時は作業の実施が危ぶまれましたが、9時に全員がマックスバリュ前原店に集合したときには、さわやかな晴天となりました。しかし、作業開始から時間が経つにつれ、夏本来の厳しい蒸し暑さとなり、全員が汗だくになって、歩道のゴミ拾い等の清掃及び除草作業を行いました。

10時30分の作業終了時間を迎える頃には、参加者の方々の熱心な作業のおかげで、道路沿いはすっかり美しくなり、「良い汗もかけて健康的だし、活動することで、より道路に対する愛着が増していきます」といった声も聞かれました。また、毎年、複数の団体が参加して活動することにより、さらに交流が深まって、充実感も共有できることを再認識しました。

今後も、道路の清掃活動だけに止まらず、道路をいつくしむという道路愛護思想を普及させ、道路を常に美しく、安全に利用する気運を高めていきたいと思えます。

作業開始前に全員で記念撮影



バイパスでの清掃作業



通行量が多く、注意が必要!!



国道202号沿いでの清掃



除草作業は大変です。



皆様お疲れさまでした。



参加者の方々が多くて助かりました。

